

YANASE TAKASHI

やなせたかしと やなせたかし生誕100周年記念 アンパンマン展

親子ではじめての展覧会！



ANPANMAN

名古屋市博物館
Nagoya City Museum



「アンパンマン」©やなせたかし（公財）やなせたかし記念アンパンマンミュージアム監製特許権

2020年1月25日[土]－3月29日[日]
報道資料 Press Release

お問い合わせ先

名古屋市博物館 学芸課 特別展「やなせたかしとアンパンマン展」広報担当

資料提供や広報に関する事項については▶白井裕香・小林修二 企画内容については▶藤田紗樹

〒467-0806 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1

TEL : 052-853-2655 FAX : 052-853-8400 E-mail : ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp



アンパンマンとやなせうさぎ © やなせたかし

アンパンマンの生みの親・やなせたかし(1919-2013)は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。

本展ではやなせの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを、「アンパンマン」など代表作の絵本原画やタブロー画、創作活動の原点とも言える漫画や、30 年間編集長をつとめた雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画などから辿ります。やなせの温かい人柄やその人生観に、作品を通して触れてみてください。

大人から子どもまで楽しめる展覧会です。この冬、親子ではじめての展覧会デビューをしませんか？



提供：(公財) やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団

やなせたかし Profile

1919 年 2 月 6 日、高知県出身。東京高等工芸学校工芸図案科（現千葉大学）卒業。東京田辺製菓宣伝部に入社後、徴兵され小倉の部隊に入隊。復員後、高知新聞社に入社し、雑誌の編集を担当。その後上京し、三越宣伝部にグラフィックデザイナーとして勤務。1953 年退社、フリーとなり、舞台美術家、作詞家、放送作家として活躍する。1967 年に「ボオ氏」が週刊朝日マンガ賞受賞。1973 年月刊『詩とメルヘン』をサンリオから創刊。同年フレーベル館の月刊絵本「キンダーおはなしえほん」に『あんばんまん』を掲載。1988 年にアニメ『それいけ！アンパンマン』が放映され爆発的な人気となる。1996 年、故郷高知県香美郡香北町（現香美市）に「やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム」開館。2013 年 10 月 13 日永眠、享年 94 歳。

展覧会基本情報

展覧会名	特別展「やなせたかし生誕 100 周年記念 やなせたかしとアンパンマン展」
会期	2020 年 1 月 25 日（土）～ 3 月 29 日（日）
開館時間	9：30～17：00（入場は 16：30 まで）
休館日	毎週月曜日（祝休日の場合はその直後の平日）、第 4 火曜日
会場	名古屋市博物館 Nagoya City Museum
主催	名古屋市博物館、中京テレビ放送
協力	公益財団法人やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団、やなせスタジオ、フレーベル館、名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パーク
協賛	フジパンググループ本社株式会社
料金	一般 1,300 円 (1,100 円) 高大生 900 円 (700 円) 中学生以下無料 ＊カッコ内は前売、20 名以上の団体料金。 ＊高大生、中学生は学生証等を提示してください。 ＊本展の観覧券は、名古屋市博物館、主要コンビニエンスストア、チケットぴあ（Pコード：763-335）、ローソンチケット（Lコード：42349）、セブンチケット、イープラス、市内主要プレイガイドで販売します。 ＊障害者等割引観覧券は名古屋市博物館、ローソンチケットで販売します。 ＊前売券は 2019 年 11 月 2 日から 1 月 24 日まで販売します。 ＊名古屋市交通局のドニチエコきっぷ・一日乗車券を利用してのご来館は当日料金より 100 円割引。 ＊身体等に障害のある方は手帳の提示、難病患者の方は受給者証の提示により、本人と介護者 2 名まで当日料金の半額になります。 ＊各種割引を重複してご利用いただくことはできません。
アクセス	〒467-0806 名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1 名古屋駅から地下鉄桜通線で 17 分「桜山」下車、4 番出口から南へ 150m、エレベーターをご利用の方は、3 番出口から南へ
問い合わせ	TEL：052-853-2655 FAX：052-853-8400
展覧会 HP	https://www.ctv.co.jp/event/yanasetakashi/

※本プレスリリースに掲載される作品は、すべて（公財）やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団所蔵です。

漫画

やなせは 1953 年にフリーの漫画家としてデビューします。初期には広告漫画や成人雑誌、新聞への連載漫画を多く手がけていました。

これらの漫画には台詞が全くありません。世界共通で笑える漫画を目指したのです。やなせが「パントマイム漫画」と呼ぶこれらの漫画は、彼の原点と言えるでしょう。



ボオ氏

帽子を目深にかぶり顔の见えない主人公。「ボオ氏」は、「帽子」と「某氏」をかけた名前。やなせを代表するキャラクターとして、漫画以外の作品にも描かれていく。

ボオ氏 ブランコの巻
© やなせたかし



メイ犬BON

いたずらでドジ、それでいておちゃめな犬の主人公BONの物語。やなせの愛犬がモデルとなっている。

メイ犬 BON なげいれ流生け花
© やなせたかし

詩とイラスト

やなせは詩人やイラストレーターとしても精力的に活動しました。誰にでもわかる、やさしい言葉でうたったやなせの詩は、多くの人の共感を呼びました。また、どこか幻想的で、抒情的な雰囲気が漂うイラストは、その作風の幅広さに驚かされます。

詩とイラストなどの月刊公募誌『詩とメルヘン』は、やなせが 30 年間すべての表紙画を描き、編集も自身で行った雑誌です。やなせのもとに集った新たな作家たちを紹介する場でもありました。



シェエラザード

シェエラザード姫が語るアラビアンナイトの世界を、やなせ独自の視点で描き出した作品。

ジュニア・カセット音楽文庫 3
『シェエラザード』
ヤマハ音楽振興会、1988 年
© やなせたかし



創刊☆はじめて世にでる春の号
『詩とメルヘン』1973 年 4 月創刊号
© やなせたかし



絶望のとなりに
© やなせたかし

絵本原画

1965 年、やなせははじめて子ども向けの絵本を描きます。

絵本の 2 作目となる『やさしいライオン』は、母犬と仔ライオンの種を越えた親子の愛情物語が多くの人々の心を捉え、その後数々の絵本の出版依頼がくるきっかけの作品となりました。

『やさしいライオン』を中心に、やなせの絵本原画を紹介します。

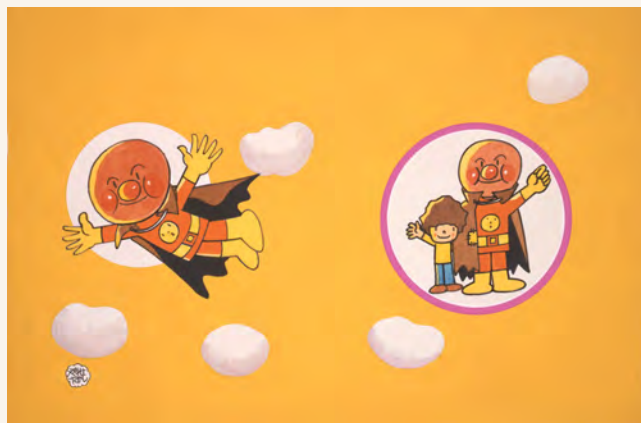


『やさしいライオン』フレーベル館、1975 年 © やなせたかし

アンパンマン誕生

1969 年、大人のためのメルヘン集のなかでひっそりと産声をあげたアンパンマンは、1973 年に幼児向けの絵本として発表されると、大人たちの間では不評だった一方、子どもたちの心をつかみ、大人気となりました。

国民的キャラクターとなったアンパンマンはどのように誕生したのか？そのひみつを紹介します。



『あんばんまん』フレーベル館、1976 年 © やなせたかし



『あんばんまんとはいきんまん』フレーベル館、1979 年 © やなせたかし

「世界中でたったひとりぼくだけは熱烈な君のファンだよ。たとえ誰もよろこばなくても、編集者は反対しても、ぼくは君の物語をかきつづけるよ。」

『アリスのさくらんぼ』
「飛べ！アンパンマン」より



『アリスのさくらんぼ』「飛べ！アンパンマン」
サンリオ、1973 年 © やなせたかし

アンパンマンタブロー画の世界

1996年7月、故郷である高知県香美郡香北町（現香美市）に「やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム」が開館しました。やなせは展示室に飾るために、アンパンマンたちのタブロー画の制作をはじめます。アクリル絵具で描かれたやさしいタッチの作品は、1枚1枚がまるでストーリーを想像しながら楽しめる絵本のようなのです。

大きなキャンバスに広がるアンパンマンの世界をお楽しみください。



顔をあげるアンパンマン © やなせたかし

足をすべらせ、暗い谷間に落ちて泣いていたうさぎのピョンきち。目の前に飛んできたのはアンパンマン。「さあ、ぼくの顔をあげる。食べてごらん。元気がでるよ。」

『アンパンマンミュージアム
アートブック』より



木の下で4人 © やなせたかし

木の下にアンパンマン、しよくばんまん、カレーパンマン、メロンパンナちゃんがあつまった。木の下にいと心がおちつく。雨やどりもできるし、強い太陽の光もさえぎってくれる。

『アンパンマンミュージアム
アートブック』より

関連事業

記念講演会

「老いドル・やなせたかしの生き方と作品世界」

日時：1月25日（土）13：30 15：00（開場13：00）

会場：地下1階講堂

講師：仙波美由記氏（公益財団法人やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団 学芸員）

当日先着220名、聴講無料。

聴講整理券は、当日9時30分より展示会場入口にて先着順に配布（1名につき1枚のみ）。一般・高大生は聴講整理券の受け取りに、本展の観覧券（観覧済み半券可）の提示が必要。

展示説明会

日時：3月14日（土）13：30 14：30（開場13：00）

会場：1階展示説明室

講師：当館学芸員

当日先着100名、聴講無料。

親子で展覧会を楽しもう！

アンパンマンがあそびにくるよ！

日時：会期中の毎週日曜日

①11：30 ②13：00

（各回20分程度）

※時間や回数は混雑状況によって変更する場合があります。

※撮影可能。（撮影用カメラはご持参ください）

絵本朗読会

日時：3月11日（水）、12日（木）

①11：00～ ②13：30～

（開場は30分前、各回30分程度）

会場：1階展示説明室

朗読：中京テレビ放送アナウンサー

※当日先着100名、聴講無料。

※手話通訳・要約筆記など特別なサポートを必要とする方は、

当日の2週間前までに名古屋市博物館（TEL：052-853-2655 FAX：052-853-3636）までご相談ください。

広報用 作品画像・読者プレゼントチケット 申請書

名古屋市博物館特別展

やなせたかし生誕100周年記念 **やなせたかしとアンパンマン展**

令和2年1月25日（土）～3月29日（日）

広報用画像の使用は、特別展「やなせたかし生誕100周年記念 やなせたかしとアンパンマン展」を紹介する場合に限ります。

展覧会終了後の広報用画像の使用、または二次利用はお断りします。

広報用画像を紹介する場合は、展覧会名・会期・会場・作品名・クレジットを必ず記載してください。

広報用画像は全図で使用してください。トリミング、変形、部分使用、文字のせを行う場合は事前に申請の上、承諾が必要となります。

掲載記事につきましては、基本情報確認のため、校正刷り、原稿の段階で下記のお問い合わせ先までお送りください。

著作権者による確認のため、返答にお時間をいただく場合がございます。記事校正是回数・期間に余裕を持ってご提出ください。

貴社名

媒体名

放送 ☐

紙 ☐ Web ☐

〒

ご住所

ご担当者名

所属部署

TEL

FAX

E-mail

ご掲載・放映の予定日が決まっている場合はお知らせください。

年 月 日

【個人情報の取扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、名古屋市博物館より本展覧会に関する情報発信や連絡などが必要な場合および、今後の催事のご案内に使用します。許可なく第三者に開示することはありません。

作品画像を1点以上掲載し、本展をご紹介いただける場合、
読者向けチケット(5組 10名分まで)を提供します。

☐ 希望する 組 名分

☐ 希望しない

※原則として掲載紙・誌（webの場合は掲載アドレス通知のメール）が広報担当に到着し、確認させていただいてから発送いたします。

希望される画像の ☐ に✓してください。

※資料名など写真のキャプション、クレジットは必ず記載のとおり表記してください（改行は適宜行って構いません）

1 ☐



展覧会イメージ（縦）
キャプションは不要です

2 ☐



展覧会イメージ（横）
キャプションは不要です

3 ☐



ボオ氏 ブランコの巻 © やなせたかし
（公財）やなせたかし記念アンパンマン
ミュージアム振興財団蔵

4 ☐



シェエラザード © やなせたかし
（公財）やなせたかし記念アンパンマン
ミュージアム振興財団蔵

5 ☐



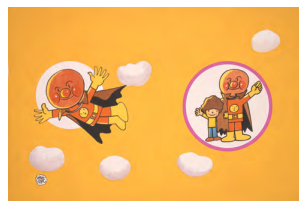
絶望のとなりに © やなせたかし
（公財）やなせたかし記念アンパンマン
ミュージアム振興財団蔵

6 ☐



『やさしいライオン』フレーベル館、1975年
© やなせたかし
（公財）やなせたかし記念アンパンマン
ミュージアム振興財団蔵

7 ☐



『あんぱんまん』フレーベル館、1976年
© やなせたかし
（公財）やなせたかし記念アンパンマン
ミュージアム振興財団蔵

8 ☐



顔をあげるアンパンマン © やなせたかし
（公財）やなせたかし記念アンパンマン
ミュージアム振興財団蔵

お問い合わせ先

名古屋市博物館 学芸課 特別展「やなせたかしとアンパンマン展」広報担当：臼井・小林
名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1 Tel 052-853-2655 / Fax 052-853-8400
E-mail : ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp

報道関係者各位

本展にかかる記事校正は、著作権者による確認のため、返答にお時間をいただく場合がございます。期間・回数に余裕を持ってお申し込みください。

紹介文に下記原稿を使用される場合は、この限りではありません。

チラシ原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。本展ではやなせの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを、「アンパンマン」など代表作の絵本原画やタブロー画、創作活動の原点とも言える漫画や、30 年間編集長をつとめた雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画などから辿ります。やなせの温かい人柄やその人生観に、作品を通して触れてみてください。大人から子どもまで楽しめる展覧会です。この冬、親子ではじめての展覧会デビューをしませんか？（246 字）

50 字原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかしの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを紹介します。（48 字）

100 字原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。本展ではやなせの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを紹介します。（97 字）

150 字原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。やなせの生誕 100 周年を記念し、「アンパンマン」など代表作の絵本原画やタブロー画、漫画や詩、イラストなどから、彼の多彩な創作活動の歩みを辿ります。大人から子どもまで楽しめる展覧会です。（150 字）

200 字原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。本展ではやなせの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを、「アンパンマン」など代表作の絵本原画やタブロー画、創作活動の原点とも言える漫画や、30 年間編集長をつとめた雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画などから辿ります。この冬、親子ではじめての展覧会デビューをしませんか？（194 字）

250 字原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。本展ではやなせの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを、「アンパンマン」など代表作の絵本原画やタブロー画、創作活動の原点とも言える漫画や、30 年間編集長をつとめた雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画などから辿ります。やなせの温かい人柄やその人生観に、作品を通して触れてみてください。大人から子どもまで楽しめる展覧会です。この冬、親子ではじめての展覧会デビューをしませんか？（246 字）

300 字原稿

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）は、漫画家、詩人、イラストレーター、絵本作家など、多岐にわたって活躍しました。彼の作品はいまもなお、多くの人々に夢と希望を与え続けています。本展ではやなせの生誕 100 周年を記念し、彼の多彩な創作活動の歩みを、「アンパンマン」など代表作の絵本原画やタブロー画、創作活動の原点とも言える漫画や、多くの人々の心を捉えてきた詩、30 年間編集長をつとめた雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画などから辿ります。やなせの温かい人柄やその人生観に、作品を通して触れてみてください。大人から子どもまで楽しめる展覧会です。この冬、親子ではじめての展覧会デビューをしませんか？（292 字）